

# 平成30年度 第25回 全国クラブチームサッカー選手権大会 苫小牧地区予選 大会要項

1. 主催 苫小牧地区サッカー協会 苫小牧地区社会人サッカー連盟
2. 主管 苫小牧地区社会人サッカー連盟
3. 期日 平成30年5月27日(日) 平成30年6月24日(日) 予備日
4. 会場 苫小牧市緑ヶ丘サッカー場、 苫小牧港開発サッカー場 予定
5. 参加資格
  - 1) 日本サッカー協会に登録を完了した第1種チームであり、苫小牧地区社会人サッカー連盟に加盟したチームであり加盟登録が完了していること。
  - 2) 参加選手は他のチームと2重に登録されていないこと。
  - 3) 外国籍選手の登録上限は3名までとし、出場エントリーは交替予定者を含めて3名までとする。
  - 4) 大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。  
但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
  - 5) 高校在学中の生徒は参加できない。但し、日本協会にクラブ申請が認可されたチームの選手は除く。  
但し2種登録選手は3名までエントリーを認め3名出場出来る。
  - 6) 参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ・自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。
  - 7) ブロック大会・全道大会の出場権を得た場合、それに参加できるチームであること。  
(道南ブロック大会 7月15日(日)/函館市)  
(全道大会 9月8日(土)・9日(日)/函館市)
  - 8) 同一選手が他地区予選を含め移籍して異なるチームから出場は出来ない。
  - 9) 選手エントリーは22名までとする。(固定背番号制)
  - 10) 選手エントリーの変更は申し込み期日締切後は認めない。
6. 大会形式 トーナメント方式により行う。
7. 競技規則 本年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。但し下記の大会規定を定める。
  - 1) 競技時間は70分。同点の場合はペナルティマークからのキック方式により次回戦に進むチームを決定する。準決勝は20分の延長戦、決勝戦は1延長で決しない時は更に1延長を行い決しない場合はペナルティマークからのキック方式により決定する。
  - 2) 選手交替は交替要員エントリー7名の内から5名まで交替出場できる。
  - 3) 本大会を通して2度の警告を受けた競技者は、次の1試合を自動的に出場停止とする。  
また、主審より退場を命じられた競技者は次の1試合を自動的に出場停止とする。  
その後の処置については本大会規律委員会で処置する。
8. ユニホーム  
・背番号
  - 1) ユニホームは(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」に則る。
  - 2) ユニホームは正・副2着用意して持参のこと。
  - 3) 背番号は固定として監督会議以降の変更は認めない。
9. 参加申込 本大会に参加を希望するチームは、ホームページ掲載の参加申込書及びエントリー用紙に必要事項を記入し、下記宛に送付すること。  
**参加申込書**  
期限 平成30年4月30日(月)  
**エントリー用紙**  
期限 平成30年5月9日(水)

参 加 料 10,000円(監督会議の席上で納めること)

苫小牧地区社会人サッカー連盟 E-mail tfl\_info@tomakomai-fl.com  
監督又は代理の者は必ず出席のこと。

10. 監督会議

- 1) 日 時 平成30年5月12日(土)
- 2) 場 所 日本製紙(株)勇払事業所 銀環館 18時より

11. 開閉会式

- 1) 開会式は、監督会議終了後引き続き行う。
- 2) 閉会式は他大会と合同の総合閉会式とするので出席の事。表彰は同席で行う。

12. 表 彰

賞 状 盾

優 勝 苫小牧地区社会人サッカー連 苫小牧地区社会人サッカー連盟  
準優勝 " "

13. そ の 他

- 1) 組合せは、監督会議の席上で抽選によって決定する。  
なお、前年度の優勝・準優勝チームをシードする。
- 2) 帯同審判制とし2名の有資格審判員を帯同させ、うち1名は3級以上で有る事。  
選手を兼ねる帯同審判員であっても審判業務を優先させること。  
帯同審判員は1時間前のミーティングその後の審判前打合せに参加すること。  
帯同審判員は審判服を必ず着用すること。
- 3) 試合開始1時間前に「マネージャーズミーティング」を本部にて実施する。
  - ・監督または代理者が必ず出席のこと
  - ・ユニホームは正、副2着必ず準備しミーティングに持参し、主審による確認を受ける。
  - ・メバ-表は4部作成し、ミーティングで提出する。
- 4) 競技用ボールは各チーム持ち寄りとする。
- 5) 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止とする。以後の処置は本大会規律委員会で処置する。
- 6) 本大会中の負傷および事故については、チームの責任で行う。  
なお、参加チームは損害保険の加入処置を行うこと。
- 7) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は大会役員が協議し対処する。  
この結果、中断・中止・延期することがあることを留意する。

**参加申込書及び選手登録(エントリー)用紙は、当連盟ホームページに掲載します。**